

# “逆プロポーズ”が最優秀賞



審査員を務めた桂由美さん（左から2番目）と受賞者ら

## 地域活性化支援センター

地域活性化支援センターは2日、少子化対策と既存観光地の活性化を目的とした「恋人の聖地プロジェクト」の一環として、3回目となる「2009恋人の聖地 全国プロポーズの言葉コンテスト」を東京シティービューで行った。全国から集まった681件のプロポーズの言葉の中から、最優秀賞作品に「大台ぞろ目記念で、お嫁にもらってください！」が選ばれた。

同コンテストは07年にスタート。非婚・未婚化が進行する中で、2人だけの心の中にしまっておくプロポーズの言葉をより多くの人に広めることで、結婚の素晴らしさや結婚へ踏み出す勇気をサポー

## 「プロポーズの言葉コンテスト」

トする狙いから始めた。3回目の今年は過去最多の応募があった。その中から、恋人の聖地選定委員でブライダルデザイナーの桂由美さんや華道家の假屋崎吾吾氏、タレントの早見優さんなどが審査を行い、特別優秀賞2作品、最優秀賞1作品を選定した。最優秀賞に選ばれた東京・江戸川区の渡辺宮子さんは「彼には内緒で応募しました。7月14日の自分の33回目の誕生日に逆プロポーズします」と笑顔をみせた。

審査員を務めた桂由美さんは「6月第1日曜日は『プロポーズの日』。独身で仕事の成功を求めるのもいいけれど、家庭と仕事の両立もすてきなこと。今は女性のプロポーズが増えているが、適齢期の男性の方も頑張ってください」とエールを送った。

現在「恋人の聖地」は77カ所を認定している。今後も目標の100カ所認定に向けてプロジェクトを進めていく。